

ハッピーリリー

～川口市の花は鉄砲ユリです。皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と思える幸せなまちをつくりたいと思います。～



岡村 通信



発行責任者 岡村ゆり子
〒333-0821
埼玉県川口市東内野528-10
TEL 048-295-3043



平成29年9月定例会

川口市議会では、平成29年9月4日より開会し、27日に閉会。19日に5回目の一般質問に登壇いたしました。傍聴においでくださった方々、ありがとうございました。一問一答形式で行い、質問・答弁を一部抜粋し、ご報告させていただきます。

1 中核市移行について

- (1) 児童相談所について
- (2) 福祉目的での食事提供について
- (3) 民生委員定数条例について

2 湘南新宿ライン停車に向けて

- (1) 新駅建設のための基金創設について
- (2) 新駅の具体案について

3 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成について

- (1) 聖火台について
- (2) 施設整備について
- (3) ボランティア育成について
- (4) 学校教育について

4 支え合える環境づくりについて

- (1) 川口市手話言語条例が制定されたことによる取り組みは
- (2) ヘルプマークについて

5 児童センター・鳩ヶ谷こども館の充実について

- (1) 増設について市の考えは
- (2) 鳩ヶ谷こども館について
 - ア 職員の増員について
 - イ 施設整備について
 - ウ 鳩ヶ谷武道場の開放について

6 投票率向上について

- (1) 若者による選挙啓発事業を
- (2) 議場見学ツアーを
- (3) 話題になるPRを

7 個性や能力に応じた職員育成について

8 読書推進について

- (1) 図書館利用者へのアンケート実施を
- (2) 学校図書について
 - ア 中央図書館との連携について
 - イ 学校図書館司書の全校配置を
 - ウ 各学校での読書の取り組みについての発表の場を

9 食育による御成道まつりに向けた気運醸成について

10 市民の皆さまからの声

- (1) 市ホームページのスマートフォン対応について
- (2) 市内小中学校でワンバウンドふらばーるバレーボールの導入を
- (3) 市内公立高等学校での男女の着替えについて
- (4) きゅぼらんの活用について
- (5) 北スポーツセンター体育館の天井の劣化について



1 中核市移行について (1) 児童相談所について

質問: 児童福祉法は、都道府県と政令市に児童相談所の設置を義務付け、中核市による設置も認めている。現在48中核市のうち設置しているのが横須賀市と金沢市。国は児童虐待件数が26年連続で増加していることや社会情勢を踏まえ、今後5年をめぐりに中核市への設置を促進していく方針を発表した。本市として児童相談所設置についてどのようにお考えか。

答弁:(市長) 現在本市には県の児童相談所が開所されており、中核市移行の準備を進めるなかで、児童相談所設置の予定はない。しかし、今後国から示される具体的な支援内容を注視し、判断していく。

要望: 金沢市は市内に県の児童相談所があるが、設置している。福祉と教育は一体で行うべきであり、地域や学校との連携といった強みを生かした子ども家庭相談体制の構築を図り、児童虐待対応にとどまらない子ども家庭福祉の充実も図ることも期待できるため、移行後の課題として研究していただきたい。

2 湘南新宿ライン停車に向けて (1) 新駅建設のための基金創設について

質問: 川口駅は、1日の乗降者数が16万人と県内3番目に多い駅である。長年湘南新宿ライン停車に向けて要望しているが、財政的な問題もある。本市としての具体的な案を提示し、強い意志を見せなくてはならない。そのために財政調整基金の一部を振り向け、新駅建設基金の創設とできないか。

答弁: 今後湘南新宿ライン等中距離電車の川口駅の停車に伴うホームの整備がより具体化し、資金計画が明確になった際には、整備事業という「特定の目的」を計画的に達成するために、関係部局と調整していく。

4 支え合える環境づくりについて (2) ヘルプマークについて

質問: ヘルプマークについては2回目の質問となる。外見からは障がいがあるとわかりにくい人が周囲に援助を求めやすいように、東京都が作成・配布したマークで、7月にはJISマークに認定された。全国的にも広がりを見せており、本市においてもつけている方を駅などで多く見かけるようになった。必要な方が必要な支援を受けられるよう、本市でも導入していただきたいが、いかがか。

答弁: 現在検討を進めているヘルプカードにこのマークの採用を予定している。マークの周知もしていく。

再質問: ヘルプカードは災害時や緊急時に有効であるし、効果的な周知をしてもらいたい。併せてパッと目につく、ホルダータイプも導入していただきたいが、いかがか。

答弁: 県の動向を注視し、検討していく。

引き続き、様々な課題に取り組んでまいります。

川口市議会議員 岡村 ゆり子 プロフィール:

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校・北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学 文学部卒業。
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・趣味 スポーツ観戦(Jリーグ開幕以来、浦和レッズ一筋です。)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・所属委員会 総務常任委員会 住環境整備・人口問題特別委員会
- ・Facebookやっています。岡村ゆり子 と検索してください

☆☆☆☆☆ やめよう 無関心。まちの未来はあなたから。

若さ溢れる、元気いっぱい36歳。☆☆☆☆☆

